5月公民館だより令和5年9月号

発行所 赤磐市立高月公民館 赤磐市穂崎848番地1 TEL&FAX (086) 229-9777

■ 休館日(毎週水曜日、利用のない日曜日、祝日、年末年始)/ Mail:takatsuki-komin@city.akaiwa.lg.jp

食欲の秋、読書の秋、紅葉の秋、皆さんの秋は?

猛暑が終わりやっと秋になりました。皆さんはどんな秋 にしたいですか?

9月29日は「中秋の名月」です。旧暦で7・8・9月 を秋としており、その真ん中である8月15日を中秋、そ してその晩に上がるのを「中秋の月」と言っていました。 さらに空気が澄んでこのころの月が一番きれいなことから 「中秋の名月」と言われるようになり、「お月見」も平安 時代から行われるようになったそうです。



Q:クイズ

「中秋の名月」を読んだ 有名な俳句で「名月を取 ってくれろと泣く子か な」がありますが、この 俳句の作者は誰でしょう

- ① 松尾芭蕉
- ② 小林一茶
- ③ 正岡子規

「答えは本紙面内」にあ ります。

☆高月公民館の「今」をお知らせします...!

8月6日(日)に両宮地域ぐるみ活動協 議会主催で地域の作品展示(絵、書道な ど)と盆踊り大会が開催されました。コロ ナ禍で3年間中止でしたので4年ぶりの開 催でたくさんの方が参加し、おおいに盛り 上がりました。





☆ 公民館でいろんな体験!? ☆ ~ 今後の主催講座のご案内 ~

① 「基礎から手話講座」

手話の学習は、頭も心も、そして顔も柔軟に になります。 声を発せず相手に意志を伝える時 は、手話は勿論、顔の表情がすごく大事です。 手話を勉強することで表現・表情がとても豊か になります。

☆日 時 9月29日、10月6・13日(金)

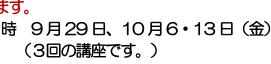
13時30分~15時30分

☆対象 一般

☆ 員 10人

☆参加費 無料

※テキスト代は実費



☆定 員 12人 ☆講 師 赤磐市ペタンク協会

☆参加費 無料

☆持ち物 飲み物、タオル、運動のできる服装

ペタンク発祥国のフランスでは500万人以

上がプレーを楽しんでおり、サッカーに次いで

9─ 象 放公

②「ペタンク体験教室」

盛んなスポーツです!

☆日 時 10月12日(木)

10時~12時(※雨天中止)

☆場 所 森山古墳グラウンド(高月公民館集合)

☆7・8・9月 主催講座の様子

(7/30・8/20) 「夏休み子ども将棋教室」

例年将棋教室を開催していますが、今年は藤井聡太 8 段の活躍で将棋ブームが再来しているようです。参加した子ども棋士たちは目を輝かせて対局していました。





(8/20) 「ニュースポーツ体験」

「ボッチャ」「インドアクップ」などを体験しました。 どちらもチームに分かれ対抗戦の形で行い、皆さんゲームに慣れてくると熱が入り楽しそうに一喜一憂していました。ニュースポーツは激しい運動ではないので、子どもから高齢者まで一緒に楽しめるスポーツです。是非一度体験してみては?楽しさは確定です!





(9/4) 「絵手紙体験講座」

絵手紙は、まず送る相手を決め、その人を思いながら絵をかき、文字を添え、最後にポストに投函。この一連の作業を終えて初めて完成です。大切なのは美しい絵をかくことではなく、相手との心のやりとりです。季節ごとに送

られた絵手紙は、数年後に 振り返ると思い出になります。





☆リコーダー・オータムコンサート

(あかとんぼの巻)

10月29日(日)午後1時30分~3時 山陽リコーダーアンサンブルによるオータムコンサート(あかとんぼの巻)を開催します。リコーダーの優しい音色で秋を感じませんか?

※入場無料。事前に公民館に申し込みを。

☆秋の花といえば☆

皆さんは「秋の花」といえばどんな花を連想しますか? 秋桜、金木犀、彼岸花、ダリア、桔梗、リンドウ、菊な どいろいろな花がありますね。

この中でも金木犀(キンモクセイ)はその香りを嗅ぐと 秋を感じませんか? ジンチョウゲ・クチナシ・キンモ クセイは三大香木(さんだいこうぼく)で、それぞれ春・ 夏・秋とその季節を知らせてくれます。

キンモクセイの名付け親は NHK の朝ドラ「らんまん」 の主人公のモデルになった植物学者の牧野富太郎さんです。 牧野さんは新種や新品種など 1500 種以上の植物

を命名し、日本植物分類学の基礎を築いた一人として知られています。

朝ドラ「らんまん」もこの公民館だよりが届 **く**頃には終盤になっていて、どんな物語に なっているでしょうね?

☆編集後記☆

7月号でお伝えした、アサガオがたくさん咲きました。 来館時に見ていただけましたか?種がたくさん採れたらご 希望の方に差し上げますので、声をかけてください。





A: クイズの答え

②の小林一茶です。小林一茶で有名なほかの俳句に「すずめの子 そこのけそこのけ お馬が通る」「めでたさや 中位なり おらが春」などがあります。皆さんは他に一茶の句や、名月を読んだ句で思い浮かぶ句がありますか?